

第142回 技術懇談会の講演記録

[1] 日時・場所 2024年7月26日(金) 13:30~16:00 オンライン (Zoom) により実施

参加人数 40名

[2] 講演テーマおよび講演の記録

演題 「建設業の展望」 13:30~14:10 (質疑応答を含む)

講師 林 和弘 氏 SCE・Net 安全研究会 会員 (元 三菱化学フェロー)

概要

建設業は、就業者の高齢化と人手不足、人件費上昇、長時間労働の常態化、後継者不在などの課題があり、さらに2024年4月からの働き方改革関連法案にも対応を迫られている。生産性向上はもちろん、カーボンニュートラルや建設資材の高騰の他、建設業の魅力向上にも取り組みが必須となっている。i-construction戦略のドローンやカメラ、建設機の自動運転、IoTやICTの活用で事務処理のDX化や現場作業の効率化などの施策の話題を提供した。

演題 「世界随一の活性酸素生成技術とその利用」 14:10~15:30 (質疑応答を含む)

講師 青山 章 氏 WEF 技術開発株式会社 代表取締役

概要

最近「持続可能性」という言葉を聞かない日はありません。それほど人類の持続が危ぶまれているわけですが、人類が持続する為に必要な技術の一つが「活性酸素種生成利用」であると考え、大気中で低コストで多量の活性酸素種を生成できる技術を開発し、装置化しています。今回は、この活性酸素生成とその利用について説明した。

(記 山本一己)